



かわら版

最上小国川流水型ダム



平成28年8月号

第15号

平成28年8月25日発行

【発行元：前田・飛島・大場JV】

ごあいさつ

8月に入り、毎日暑い日が続いております。お祭りや花火大会など、楽しいイベントが多い季節ですが、皆さまはどのようにお過ごしでしょうか。

8月は台風の発生により、各地で大雨となる日がありました。この影響で最上小国川も増水し、赤倉温泉町内で側溝が冠水する被害が発生しました。当作業所では最上町との災害協定によりポンプでの排水作業を行いました。

夏も終わりに近づきましたが、まだ残暑が続きます。体調を崩されませんよう、お気を付け下さい。



撮影日：8月17日(台風7号)

基礎掘削工事

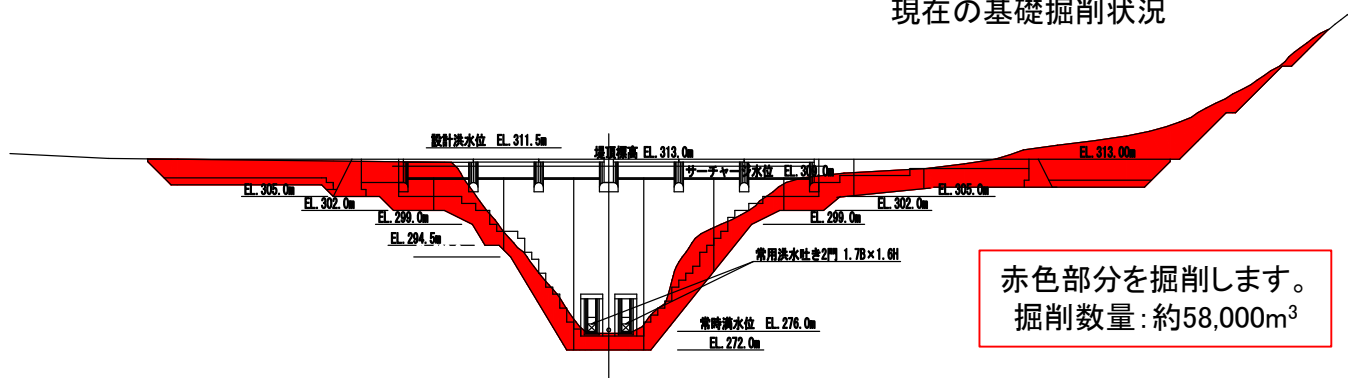
現在、ダムサイトではダムコンクリートの基礎となる岩盤を出すために基礎掘削工事を行っています。

安全なダムを造るためには表土や河床堆積物、風化した岩等を取り除き、強度のある岩盤の上にダムを建設する必要があります。

ダムコンクリート打設に向けて急ピッチで基礎掘削を進めています。



現在の基礎掘削状況



基礎掘削断面図(ダムを上流からた図です)

8月の出来事

現場見学会

8月3日(水)にNPO団体「山と川の学校」の皆さんが現場見学にいらっしやいました。展望台から現場を見学して頂き、事務所会議室でスライドショーを見てダムについて学んで頂きました。暑い中現場までお越し下さいまして、ありがとうございました。



大堀地区 川魚つかみ取り

8月7日(日)に第36回大堀地区「川魚つかみ取り」が開催されました。当作業所も共催し、会場でお手伝いをさせて頂きました。

会場となった下白川おらだの川公園ではイワナのつかみ取りが行われ、たくさんの子供たちが川に入ってイワナを捕まえていました。30度を超える真夏日となりましたが、元気いっぱいの子供たちの姿を見ることが出来ました。

JV職員紹介



氏名: 齊藤 尊義(サイトウ タカヨシ)

所属: (有)マツザキ

出身地: 秋田県横手市

7月から配属されました。山形での仕事は初めてですが、風景が地元 秋田県と同じなので、親しみやすいと感じました。今後ともよろしくお願ひします。

発注者: 山形県最上総合支庁

施工者: 前田・飛鳥・大場JV

連絡先: 〒999-6105

山形県最上郡最上町大字富澤
字菅ノ平3780-1

TEL 0233-46-3430

FAX 0233-46-3431

ホームページ

<http://mogamiogunigawa-jv.jp/>

安全・品質・環境を優先した作業を行っていきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力、よろしくお願い致します。ご意見、ご感想などがありましたら、気軽にお声を掛けてください。